


ニコニコ 瓦版

70号 (令和6年3月1日)

発行：二日市コミュニティ運営協議会
〒818-0072 筑紫野市二日市中央5-5-18
TEL: 092-776-9272 / メール: f.commnity@gmail.com

- 1 ページ：感謝状(少年補導員・寺田恵子氏)
- 2 ページ：7コミュニティ概要/文化財防火訓練(武蔵寺)/消防団員募集
- 3 ページ：愛の見守り訪問/都府楼西公園/藤まつり
- 4 ページ：天拝小学校区「八者懇」

 この広報紙の発行費には赤い羽根共同募金の配分金が含まれています



ニコ協とは二日市地区 21 の自治会で構成する「二日市コミュニティ運営協議会」の略称です。

都府楼団地・杉塚・塔原・大門・天拝坂・武蔵・上古賀・六反・鳥居・次田・大坪・本町・入舟・中央・栄町・昭和・湯町・宮田町・松ヶ浦・京町・曙町



少年補導員として
感謝状が贈られました

筑紫野警察署の委嘱を受けた 25 名の少年補導員が活動する天拝中学校区少年補導員として、長年頑張ってきた寺田恵子さん(湯町)が、令和6年1月26日、筑紫野警察署長から「日頃の活動に対する感謝状」を贈られました。



少年補導員の皆さんは、毎月第二、第四金曜日に青パトと徒歩パトロールを実施。

また、毎月第二火曜日には情報交換と活動点検を目的に生涯学習センターで定期的な会合を行っています。

このほか、校区内の危険箇所巡回や悪書等自販機の調査活動、少年補導員としての力量を高めるための研修活動なども行っています。

桜並木の通りは 空も道路もピンクに染まる
年に一度の 桜吹雪さ

画家・イラストレーターとして活動しています。

ベージュとグレイッシュトーンを基本色として、子どもと周囲の環境を穏やかに表現します。

特に、近年失われかけている「人と人のつながり」や「自然との融和」について作品を通じて市民の皆さまに語りかけることを目指しています。(ひらい みほ)

市役所本庁舎1階中央階段前スペースで展示
令和6年3月25日～4月8日の間、「ニコニコ瓦版掲載の原画」が、ひらいさんが描かれた2冊の絵本原画 25 枚と共に展示されます。

7コミュニティ概要 (小学校数 行政区数)

世帯数・人口
R5年12月現在

コミュニティ	行政区	小学校	世帯	人口
二日市コミュニティ運営協議会	21	3	14,663	30,780
(二日市小) 中央・次田・大坪・上古賀・本町・栄町・昭和・鳥居・六反・湯町・武蔵・入舟 (二日市北小) 京町・宮田町・松ヶ浦・曙町 (天拝小) 大門・塔原・杉塚・天拝坂・都府楼団地				
二日市東コミュニティ運営協議会	13	1	9,950	21,018
山口コミュニティ運営協議会	6	1	2,407	5,409
山家コミュニティ運営協議会	8	1	1,147	2,617
御笠まちづくり協議会	16	2	4,317	9,728
筑紫よかまち協議会	11	1	8,139	18,898
筑紫南コミュニティ運営協議会	7	2	7,339	18,125

武蔵寺・消火訓練

昭和24年に法隆寺金堂が焼失したことを機に1月26日が「文化財防火デー」と定められ、毎年、全国各地で火災や災害から文化財を守る訓練が行われてきました。

筑紫野市では、例年、筑紫野太宰府消防本部、筑紫野消防署、筑紫野市消防団二日市分団と共に二コ協域内21自治会の会長が参加して武蔵寺で訓練を行ってきましたが、本年は1月21日(日)午前9時30分から実施しました。



折しも、筑紫野市では水源池の貯水率不十分という状況があったために放水を見合わせる異例の訓練とはなりましたが、消防隊の実戦さながらの迫力ある動きや火災現場の緊迫した雰囲気を感じることができました。



募集! 消防団員

任務: 火災をはじめ地震、台風、大雨などの自然災害に際し、地域の安全安心のために活躍します。

また、平時には火災予防の啓発や訓練を通じて地域の防災力の向上に重要な役割を担っています。

消防団員は地域の究極のボランティアです

資格: 年齢18歳以上
筑紫野市に居住又は勤務先がある方

女性・学生さん大歓迎

筑紫野市消防団二日市分団
二日市コミュニティ運営協議会
(問い合わせ) 092-776-9272

愛の見守り訪問 ニコ協 健康福祉部会

ニコ協 21 行政区別対象者概数 (75 歳以上)

自治会	人数 (人)	自治会	人数 (人)
武蔵	30	入舟	10
上古賀	40	宮田町	65
湯町	110	松ヶ浦	16
鳥居	25	京町	150
次田	25	曙町	95
大坪	17	塔原	26
六反	60	杉塚	23
栄町	18	大門	30
中央	15	天拝坂	50
昭和町	10	都府楼団地	0
本町	50	合計	865



民生委員の皆さんや各自治会の有志の皆さんと共に、ニコ協・健康福祉部会が中心となって例年実施している事業です。

ひとり住まいの高齢者 (75 歳以上) の皆さんをお訪ねしています。



幼 児 公 園 (17 号)	とふろうにしこうえん 都府楼西公園 801 m ²
----------------------	--

二日市地区の公園⑧



J R 都府楼南駅のすぐ傍、鹿児島本線 (写真左) の線路沿いに位置しています。駅を基点に扇状に展開する閑静な住宅地の一角を占めていて、春は満開の桜並木で親しまれる公園となります。



藤まつり

(本年度開催予定日時)
4月21日(日) 10時～

藤まつりは、夏の病封祈願「ウリ封じ」、11 月の「経筒埋納法要」とともに武蔵寺の三大行事の一つとされる「藤供養」と同じタイミングで毎年 4 月 29 日に開催されてきましたが、昨年は 29 日には既に花が散ってしまっていたので、本年度は開催日を少し早めて 4 月 21 日 (第 3 日曜日) とすることになりました。

(二日市温泉藤まつり実行委員会)

- ① 水上ステージ
九州産業高校吹奏楽
天拝勇太鼓
つくし太鼓愛好会
筑紫野市吹奏楽団
市民グループ公演
- ② 公園
筑紫野物産即売会
露店出店
スタンプラリー (ニコ協)
- ③ 天神館の藤棚
お茶会
- ④ 御自作天満宮
箏曲奉納
式包丁奉納 (5月5日)

(武蔵寺)

藤供養・御本尊御開扉
大黒天御本尊御開扉
護摩祈祷・太鼓奉納

天拝小学校 校区 『八者懇』

2月2日（金）、筑紫野市 平井一三市長、並びに上野二三夫教育長をお迎えして令和5年度八者懇を開催しました。

八者懇は、天拝小学校を中核とする「地域と学校」による“互いに協力し合い、児童生徒はもちろん、学校ぐるみ、地域ぐるみの交流を図ろうとする運動”として13年前の平成23年（2011）に発足しました。

（沿革）

天拝坂は1991年（平成3年）、当時の住宅・都市整備公団によって、計画戸数1,250戸、人口5,000人のニュータウンとして開発された住宅地ですが、現在、町内には戸建住宅のほか九電工福岡南営業所、サニクリーン九州、天拝の郷など法人7社、そして天拝坂5丁目に県立武蔵台高等学校、天拝坂6丁目に天拝小学校の二つの教育施設があります。

平成23年（2011年）当時、天拝坂自治会では法人7社とは「準会員」として自治会活動に関わっていただいていたのですが、二つの学校とは同じ町内に在りながらほとんど行き来がないような状況でした。

そんななか、自治会関係者の「子ども会育成会」会長（現 天拝小・学校運営協議会会長 高田秀郎氏）を軸に、地域と天拝小学校、武蔵台高等学校、それに県立福岡農業高等学校の四者で協力し合える関係を築くことはできないか、とスタートしたのが「四者懇」でした。

※ 福岡農業高等学校は隣接する太宰府市所在ですが、実は天拝坂とは背中合わせのお隣さんです。

これが「八者懇」のスタートとなりました。

以降、大宰府特別支援学校、二日市中学校、天拝小PTA、はなぞの保育園、日本経済大学と輪が広がり、同時に地域も大門、塔原、杉塚と天拝小校区4行政区に拡充しました。



筑紫野市 平井 市長/上野 教育長

（発足時の四者懇）

発足6か月時の関係各位からは

「児童生徒だけでなく、小学校と高校の先生の交流などほかの地区ではあり得ない話ではないか。ほんとに有り難い」という共通した意見がありました。

また、四者懇発足と同時期に開校した大宰府特別支援学校関連では、新たに制定される校歌の作曲を天拝坂混声合唱団の音大出身のメンバーがボランティアで担当。

開校式の「校歌披露」では同合唱団が二声で発表しました。

こうした四者懇の活動は当時の読売新聞や西日本新聞紙上でも紹介されました。



サマースクール

武蔵台、福農の高校生並びに二日市中学校の生徒諸君が、お姉さんお兄さんとして小学生の夏休みの勉強をみてあげる、というほほえましい活動です。



天拝小学校前の通りで、登校してきた小学生を迎える武蔵台高校の生徒諸君

天拝小・武蔵台高校の挨拶運動（恒例化しています）

武蔵台高校の校門前で、生徒諸君に元気に挨拶をする天拝小学校5・6年生（前列）

